

# かがやき

令和3年 2月2日(火)  
多摩市立連光寺小学校  
特別支援教室 かがやき学級  
学級通信 NO. 10

## 「立春」と「節分」

新しい1年が始まりました。気を使う日々のニュースは続いていますが、去年とはちがう新しい日々がはじまっていく。そんな風に考えたいですね。季節は「立春」を迎えています。「立春」を調べると「二十四節気の一つ。暦の上で春が始まる日」とあります。新聞の記事によれば今年の節分は124年ぶりに2月2日になるそうです。これには陽暦が関係しているとのこと。(この話に気が付いていた子がいてびっくりしました！2年生の時に本で読んで知っているとのこと)さらに調べると「立春」とは1年の始まりの日なので「立春」の前日が「節分」であるとのこと。「二十四節気」で1年を考えると「立春」はいわゆる「元日」。「節分」は「大みそか」という解釈です。そのため、立夏、立秋、立冬と四季を区切る言葉があるにもかかわらず、「立春」の前日の「節分」が行事的に色濃く残っている。「そうだったのか」と改めて暦の奥深さに考えさせられました。日本では古来より季節の変わり目に特に重きが置かれてきました。気候、自然の変化、そこに伴う体調や気持ちの「変化」。これから春に向かうにあたり、私たち大人も含め、子どもたちも成長の変化を迎えます。こうした大きな「変化」があることが昔から伝えられてきたことも考えながら、それが「自然なこと」であることを心にとめて準備していきたいと思いました。後期、後半。学期末までは40日です。一步一步、心穏やかに「変化」の春に向かっていきましょう。



## 次の学年に向けて・様々な思い

学年末を迎え、個別指導や小集団指導の中でもこれまでの学習の成果や進級に向けての話を始めています。ただ、学年が上がることで知らずのうちに大人の期待値も上がっていくのがこれからの時期ですね。(「いよいよだね！これも始まる。次の学年で～をがんばろう！)子どもたちの中で「緊張」する気持ちもあるようです。先日の中学年の小集団指導では、そんな「緊張」や「不安」「楽しみ」について意見を出し合い、みんなで共有しました。

＊楽しみ・・・行事(運動会等) 学習(家庭科・クラブ活動・委員会活動・)

＊緊張や不安・・・一人でやらなければならないことが増えること・宿泊学習・中学進学が見えてきたこと・周囲との人間関係)

いろいろな思いがある。「そうなんだあ」とそれぞれの気持ちに反応がありました。こうして共有していくことで、自分だけではないこともわかります。楽しさも緊張も分け合いながら次の学年に向かっていきたいと思えます。

## お兄さん・お姉さん

個別指導の入れ替えの時に、他学年のかがやき利用の子同士が顔を合わせることがあります。今年は意識的に、「～君、この子知ってる？」と声をかけます。学童で知っている子。通学路で顔を合わせることで知っている子。でも名前までは知らない子。同じかがやきの仲間として自己紹介をします。「へえ～よろしくね」と高学年。ちょっとはにかむ低学年。学年が上の子には「後輩だからね。助けてあげてね」。学年が下の子には「見本になってもらおうね」と声をかけます。お互いを少し意識できることで良い関係に発展してけるといいなと思います。

～お知らせ～

### ☆学校からの配布物の確認

ご家庭によっては既に定期的に確認をいただいていることと思います。お子様によってはまだまだ学校からのお便り、提出物の管理への支援が必要な場合があります。お子様の実態に応じて、配布物、提出物の確認支援をお願いします。

